

明日へ向けて、小学生が歌声届ける

～日本声楽家協会設立20周年記念公演～



▲仮設小学校で何度も練習を行い、大舞台に立った46人の児童たち。会場中が大きな感動に包まれました

歌の演奏が終わると、会場中から児童に向けて盛大な拍手が贈られ、聴衆の中には涙を流す人の姿も見られました。また、コンサート後には村児童への励ましや称賛の声が多数寄せられ、多くの方を魅了した感動のステージとなりました。

会場中から 惜しみない拍手 歌声に涙する姿も

3月28日、NPO法人日本声楽家協会の設立20周年を記念した復興チャリティコンサート「明日へ」が東京都にある東京芸術劇場で開かれ、村の小学生が元気の歌声を披露しました。この日は、草野・飯樋・白石小学校に通う4年生から6年生までの46人が出演。児童は村仮設小学校で練習を重ねて本番を迎え、村民歌「夢大らかに」と村の復興を願って作られた「ときよめぐれ までののロンド」の2曲を約1800人の前で堂々と歌いました。

村小学生の歌声響く

コンサートの翌日、参加した児童は9種類以上の仕事や習い事を体験できるテーマパーク「キッザニア東京」で職業体験を行いました。児童らは、銀行員や漫画家など自分の好きな職業を選び、「働く」体験を楽しんでいました。



▲旅行を提案するツアープランナー体験に参加した児童

大人になりきって、職業体験

ステージに立った齋藤すみれさん（飯樋小5年）は「私達は元気ですよと伝えたくて参加しました。緊張したけど、村の笑顔と元気を発信出来たかなと思います」と感想を話していました。



コンサートで歌われた「ときよめぐれ までののロンド」は村復興への願いを込めて作られた曲です。平成25年2月に福島市音楽堂で村の小学4～6年生によって初めて歌われました。

ときよめぐれ
まよひのロンド
作詞 伊武トーマ
作曲 山根明季子
前を向いて 歩いてゆこう
道に花が 咲いている
にぎりしめた こぶしをひらき
めぐれめぐれ ときよめぐれ
のひらの 花よ咲け
ふるさとの道に
(歌詞一部抜粋)



4月7日 幼稚園

園長先生のマジックも飛び出した式の後、記念撮影に並ぶ新入園児たち



4月6日 小学校

代表の新生が少し緊張の面持ちで帽子や教科書を受け取りました

入園 入学 おめでとう



4月9日 飯館校

細杉美綺さんの宣誓。「どんな困難も仲間と乗り越え、社会に貢献できる人に」



4月6日 中学校

代表で荒研太さんが「支援に対し恩返しをしたい」と「誓いの言葉」を述べました

新年度が始まりました。村の幼稚園が16人、小学校が10人、中学校が32人、県立相馬農業高校飯館校が38人の新生を迎え、入園・入学式を行いました。



門馬経宏先生 (草野小) 佐藤陽平先生 (草野小) 齋藤浩子先生 (飯樋小) 長谷川和美先生 (白石小) 鈴木ともえ先生 (飯樋小) 大肉雅之校長先生 武藤賢一郎教頭先生 (白石小) 大肉英子先生 (白石小)

新しい先生方を紹介します

ようこそ、私たちの飯館村へ
小学校に9人、中学校に4人の先生が着任されました。かけがえのない村の宝物である子どもたちを、どうぞよろしくお願いいたします。



飯館中学校 荒寿子先生 和田節子校長先生 杉山忠彦教頭先生 佐藤優美先生 (栄養教諭)

4月3日には飯野出張所で転入教職員合同披露式が開かれました。小学校長に着任した大内雅之先生は「教育にかける村の思いを受け止め、までのの心で教育にあたります」とあいさつ。また自己紹介の中では、約20年前に飯樋小に勤務していた門馬経宏先生（草野小）が「保護者となった当時の児童に再会するのが楽しみ。自分の知っているきれいな村を児童に伝えたいです」と話していました。